

地域の素材を生かした味、地域の技術をアピール

民商ニュース

2018年
11月12日

新津民主商工会

新潟市秋葉区岡田九四
TEL (0250) 231-3533
FAX (0250) 231-5544

大腸がん検診申し込み受付中！(11月26日まで)
会員のみなさんへ
会費の集金納入は、
当月15日までお願い致します。

第12回商工フェア開催

好天に恵まれた11月4日、小須戸地区ふれあい会館で、第12回商工フェアを開催。1000人の参加でにぎわい、30店が『自慢の商品を販売、PR』しました。

横山義男実行委員長が「商工フェアは今年で12回目を迎えることができました。これも毎年来ていただくお客様と、出店していただく皆さんの協力のおかげです。今年も地域で頑張る業者の工夫した商品が会場にズラリと並びました。今日一日楽しんで下さい」と挨拶しました。

『はしや』は、地域の食材を生かした、五泉の「里芋大福」、村松の「栗おこわ」「山菜おこわ」など、地域の年齢層を参考に、売れ筋商品を豊富に並べて販売しました。

『渡辺商店』は「スーパーで売っているものよりも高品質な、昆布や煮干し、麩などの乾物」を販売、「毎年これを目当てに来る」と言っている求めている人が多くいました。

『小阿賀のおさかな』は、会場から約10キロ離れた「小阿賀野川」で獲れた鮭の『イクラ』と『川ガニ』を販売。「川ガニが動いている」との

お客様の声に「川ガニは生きていて泡を吹いていないと売り物にならない」と言っていて販売していました。商工フェアに初めて参加した店は「他の店の商品の並べ方や試食販売などのPRの仕方、商品の工夫が参考になった」と話していました。

ステージでは、バイオリン演奏、ハーモニカ演奏、民謡、フリースクールダンス、現代舞踊、バルーンアートショーが商工フェアを盛り上げ、最後の『お楽しみ抽選会』は、好評の日曜大工セット、LEDライトなどの101本の賞品が提供され、抽選番号が読み上げられる度に歓声が上がっていました。



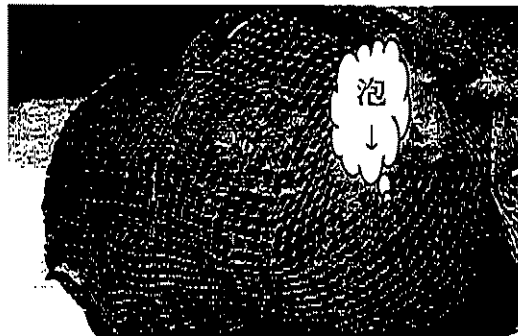
開場と同時にたくさんのお客さんが入場



最高技術の三条刃物を買う人が多くいます



高品質の食材が並ぶ



泡を吹いて動いていた川ガニ

新津民商経営学習会

雇用保険の助成金、育児休業給付・介護休業給付

講師 上村社会保険労務士

とき 11月13日 夜7時～

ところ 新津民商事務所

助成金ってどんな種類があるの？

育休ってどうしたらもらえるの？

介護休業ってどんなとき？